
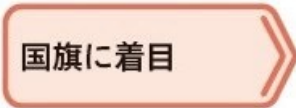

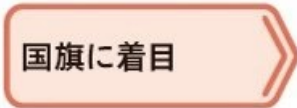














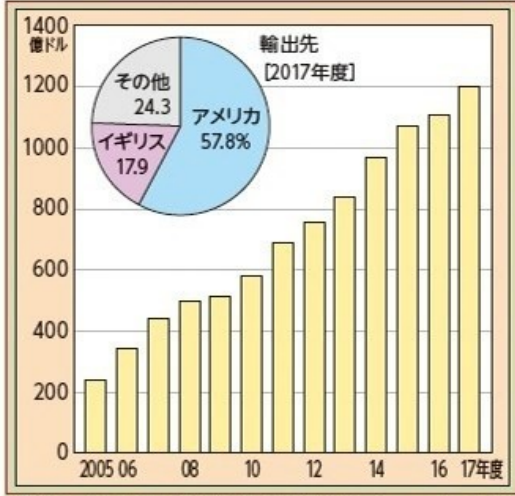
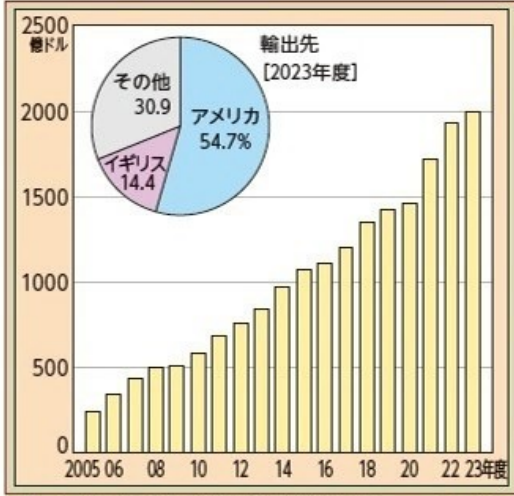
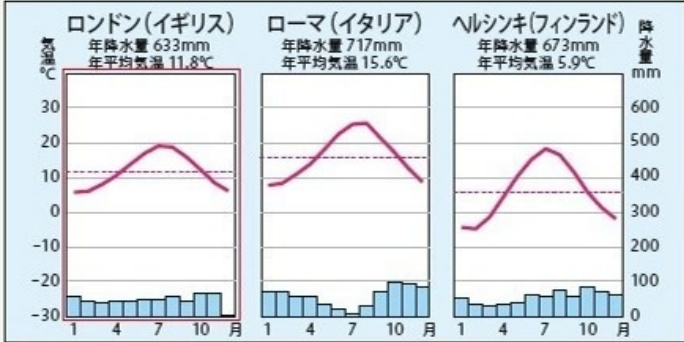
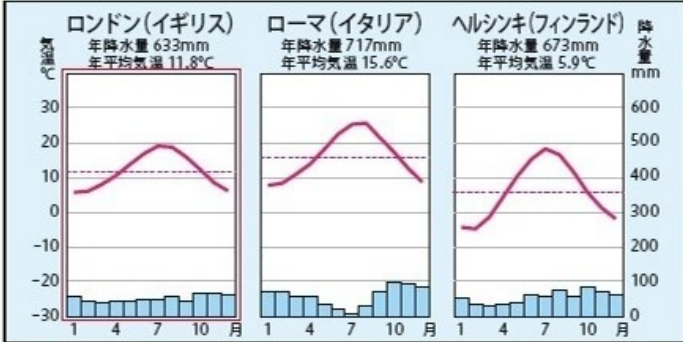
番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
1	8	ページ上	〈添付別紙 1 参照〉	〈添付別紙 1 参照〉
2	8	ページ上 コード右		
3	8	ページ上		
4	12	コード下	D-MOVE 世界の統計 チェック&トライ	D-MOVE 世界の国旗 チェック&トライ
5	12	写真 2 キャプション	193の国が加盟しています (2022年現在)。	193の国が加盟しています (2024年現在)。
6	13	本文 1 行目左	 	 
7	18	スキル・アップ 3	<div>  <b>スキル・アップ 3 方位の示し方</b> </div> <p>東西南北の 4 方位よりも細かく方位を示すときには、北東や南西といった 8 方位や、東南東のような 16 方位を使うことがあります。</p>  <div> <b>2 方位の示し方 (16 方位)</b>  </div>	<div>  <b>スキル・アップ 3 方位の示し方</b> </div> <p>東西南北の 4 方位よりも細かく方位を示すときには、北東や南西といった 8 方位や、東南東のような 16 方位を使うことがあります。</p>  <div> <b>2 方位の示し方 (16 方位)</b>  </div>

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
8	18	学習課題	<u>世界の国々や都市の位置を表すには、どのような方法があるでしょうか。</u>	<u>地球儀と世界地図には、それぞれどのような特徴があるでしょうか。</u>
9	22	コード下	D-MOVE D-ZOOM チェック&トライ	導入クリップ D-ZOOM チェック&トライ
10	23	みんなでチャレンジ (2)	(1)と同じように説明し合い <u>ま</u> しょう。	(1)と同じように説明し合い <u>ま</u> しょう。
11	24	コード下	D-MOVE なるほどスキル クイズ 他教科リンク チェック&トライ	D-MOVE なるほどスキル 他教科リンク チェック&トライ
12	25	ページ下 えんぴつマーク 右上	〈添付別紙 1 参照〉	〈添付別紙 1 参照〉
13	25	図 4	〈添付別紙 2 参照〉	〈添付別紙 3 参照〉
14	26	図 2 右下	<p><b>2</b> 領土、領海、領空の区分 排他的経済水域の外側を「公海」といい、各国が自由に使用できる海域です。</p>  	<p><b>2</b> 領土、領海、領空の区分 排他的経済水域の外側を「公海」といい、各国が自由に使用できる海域です。</p>  
15	33	探究のステップ	<p><b>1</b> 右ページでは、導入の活動で作った日本の都道府県のクイズカードの「上級編」を作成します。このクイズでは、三つのヒントを使って答えを特定できるようにします。</p> <p><b>2</b> 右の図は「ベン図」とよばれるものです。この図を使うと、三つのヒントに当てはまる答えを整理しやすくなります。右ページでは、実際にベン図を活用して、クイズを作成しましょう。</p>	<p><b>1</b> このページでは、導入の活動で作った日本の都道府県のクイズカードの「上級編」を作成します。このクイズでは、三つのヒントを使って答えを特定できるようにします。</p> <p><b>2</b> 右の図は「ベン図」とよばれるものです。この図を使うと、三つのヒントに当てはまる答えを整理しやすくなります。このページでは、実際にベン図を活用して、クイズを作成しましょう。</p>

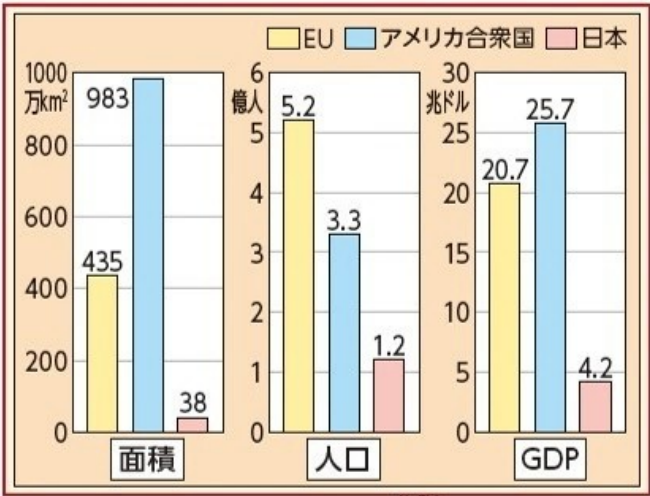
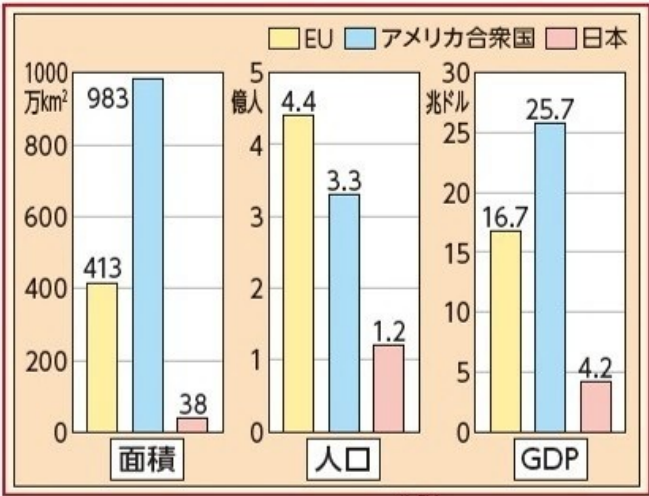


番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
16	34	写真 1	〈添付別紙 4 参照〉	〈添付別紙 4 参照〉
17	35	資料 5	〈添付別紙 4 参照〉	〈添付別紙 4 参照〉
18	37	21-22	スノーモービルが使われるなど、 <u>狩りや漁業のやり方</u> <sup>5</sup> も変化しています。	スノーモービルが使われるなど、 <u>人々の暮らし</u> <sup>5</sup> も変化しています。
19	37	図 7 注釈	*世界の雨温図の中には、統計をとった期間が異なるものがあります。	*世界の雨温図の中には、統計をとった期間が異なるものがあります。
20	38	写真 5 キャプション	<div>5 ダーチャとよばれる小さな家の菜園<sup>しやうかく</sup>で収穫している様子 (ロシア 2017年11月)</div> <div>5 ダーチャとよばれる小さな家の菜園<sup>しやうかく</sup>で収穫している様子 (ロシア 9月)</div>	
21	39	26	し <sup>っ</sup> ち <sup>ち</sup> 湿地	し <sup>っ</sup> ち <sup>ち</sup> 湿地
22	45	観光客向けの ホテルで働く シーナさん	屋根の <u>ヤシ</u> の葉にあたる雨音には、	屋根の <u>やし</u> の葉にあたる雨音には、
23	47	図 6	〈添付別紙 5 参照〉	〈添付別紙 5 参照〉
24	49	ページ上	〈添付別紙 5 参照〉	〈添付別紙 5 参照〉
25	51	図 6	〈添付別紙 6 参照〉	〈添付別紙 6 参照〉
26	51	図 6		

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
27	53	スキル・アップ10	〈添付別紙 7 参照〉	〈添付別紙 8 参照〉
28	53	図 4		
29	53	図 4		
30	53	ページ上		
31	54	コード下	<div>解答例 クイズ ワークシート</div>	<div>クイズ ワークシート ワードチェック 活動ツール</div>
32	54	図 2	〈添付別紙 9 参照〉	〈添付別紙 9 参照〉
33	54	探究のステップ	次の内容を <u>表わす</u>	次の内容を <u>表す</u>
34	58	こうへい先生 吹き出し	<u>これから</u> の課題を解決するにはどうしたら	<u>これらの</u> 課題を解決するにはどうしたら
35	64	1	約14億人 <small>(2020年)</small>	約14億人 <small>(2024年)</small>
36	64	図 2	<div>2 中国の穀物の生産(中国統計年鑑 2021)_</div>	<div>2 中国の穀物の生産(中国統計年鑑 2021) <small>いね</small> 稲の品種改良や日本の稲作技術<small>いなさく</small>の導入などによって、東北地方での米の生産量が急速に増加しています。</div>
37	65	14 行目左	<div>            うした沿岸部と内陸部との 15 っています。中国政府は、         </div>	<div>            うした沿岸部と内陸部との 15 っています。中国政府は、         </div>

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
38	70	図 2	 <p>2 インドのICT関連輸出額と輸出先(ESC India 資料)</p>	 <p>2 インドのICT関連輸出額と輸出先(ESC India 資料)</p>
39	70	図 3 出典名	(ディルケ世界地図2023年版)	(「ディルケ世界地図」2023年版)
40	80	コード下	<div>導入クリップ 他教科リンク</div> <div>比べる雨温図 チェック&amp;トライ</div>	<div>導入クリップ 他教科リンク 比べる</div> <div>雨温図 D-MOVE チェック&amp;トライ</div>
41	80	図 4	 <p>4 ヨーロッパ州各地の雨温図 (「理科年表 2023」ほか)</p>	 <p>4 ヨーロッパ州各地の雨温図 (「理科年表 2023」ほか)</p>
42	81	4-5	人口は約5.2億にのぼります(2022年)。	人口は約4.4億にのぼります(2022年)。
43	82	6-7	第二次世界大戦後、国をまたがる石炭や鉄鉱石の共同利用など	第二次世界大戦後、国境をまたいで分布する石炭や鉄鉱石を共同で利用するなど

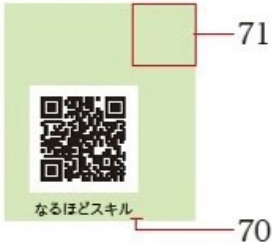

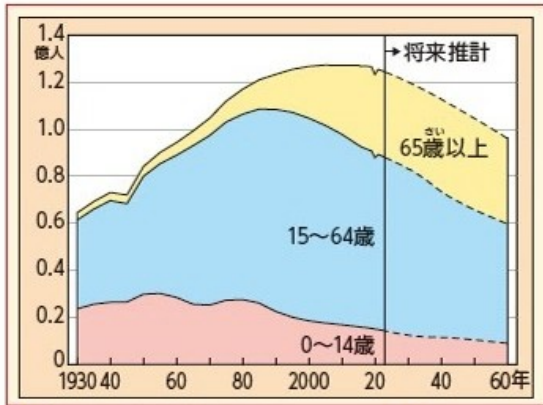
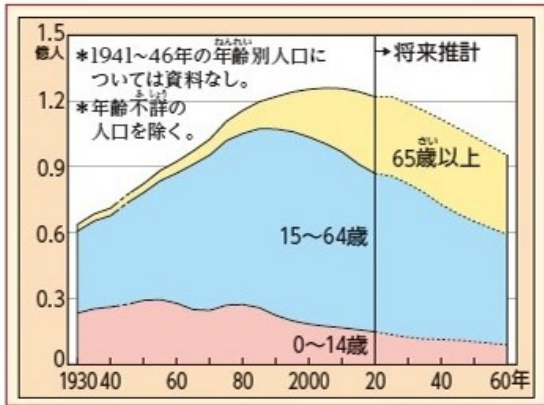


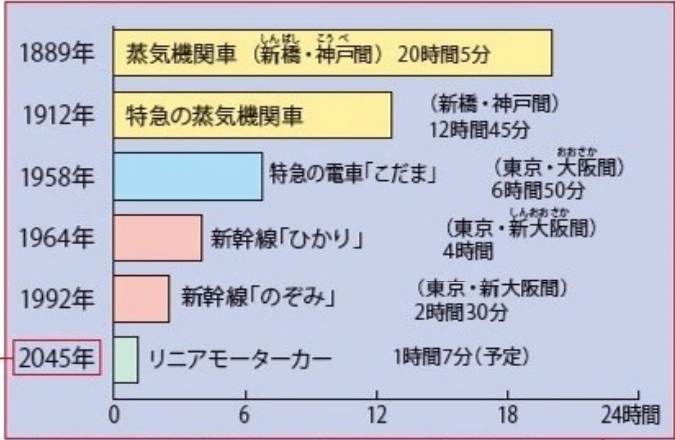
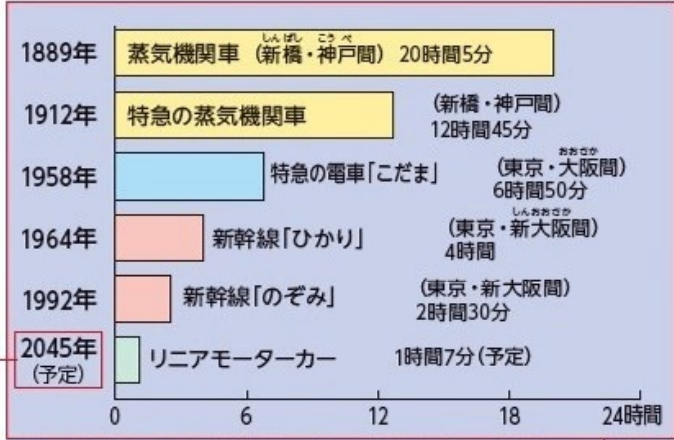
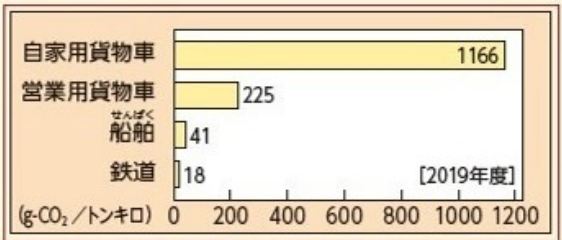
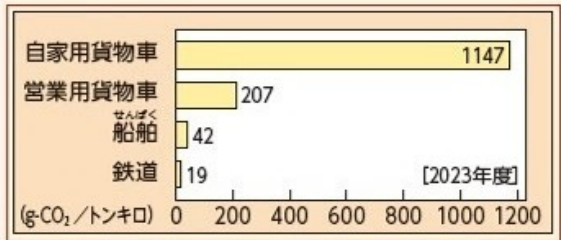
番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
44	82	図 3	 <p>3 EUとアメリカ合衆国・日本の比較(2022年)(国連資料ほか)</p>	 <p>3 EUとアメリカ合衆国・日本の比較(2022年)(国連資料ほか)</p>
45	86	5-6	また、 <u>ギリシャやスペイン</u> とドイツなどとの間にも格差があります。 <sup>4</sup>	また、 <u>東西間だけでなく、ギリシャとドイツ</u> などとの間にも格差があります。 <sup>4</sup>
46	88	探究のステップ②	② 統合によって課題が <u>起きた</u> ことが分かる資料	② 統合によって課題が <u>生じた</u> ことが分かる資料
47	89	ページ上	3 「見方・考え方」を働かせて <u>まとめよう</u>	3 「見方・考え方」を働かせて <u>探究課題に答えよう</u>
48	90	ページ右下 えんぴつマーク (3)	(3) そうたさんの疑問のように、 <u>上</u> の資料を見て感じた疑問を挙げてみましょう。	(3) そうたさんの疑問のように、 <u>左</u> の資料を見て感じた疑問を挙げてみましょう。

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文																		
	ページ	行																				
49	109	図 5	<table><tr><th>[2018年]</th><th>アメリカ</th><th>日本</th></tr><tr><td>農民一人あたり 耕地面積</td><td>74.0ha</td><td>○ 1.8</td></tr><tr><td>農民一人あたり 穀物生産量</td><td>206.1t</td><td>□ 5.1</td></tr></table> <p>5 農民一人あたりの耕地面積と穀物生産量の比較 (FAOSTAT)</p>	[2018年]	アメリカ	日本	農民一人あたり 耕地面積	74.0ha	○ 1.8	農民一人あたり 穀物生産量	206.1t	□ 5.1	<table><tr><th>[2023年]</th><th>アメリカ</th><th>日本</th></tr><tr><td>農民一人あたり 耕地面積</td><td>60.0ha</td><td>○ 2.0</td></tr><tr><td>農民一人あたり 穀物生産量</td><td>183.0t</td><td>□ 5.8</td></tr></table> <p>5 農民一人あたりの耕地面積と穀物生産量の比較 (FAOSTAT)</p>	[2023年]	アメリカ	日本	農民一人あたり 耕地面積	60.0ha	○ 2.0	農民一人あたり 穀物生産量	183.0t	□ 5.8
[2018年]	アメリカ	日本																				
農民一人あたり 耕地面積	74.0ha	○ 1.8																				
農民一人あたり 穀物生産量	206.1t	□ 5.1																				
[2023年]	アメリカ	日本																				
農民一人あたり 耕地面積	60.0ha	○ 2.0																				
農民一人あたり 穀物生産量	183.0t	□ 5.8																				
50	114	探究のステップ	● 106～113ページから次の内容を表す資料を探しましょう。	● 104～113ページから次の内容を表す資料を探しましょう。																		
51	115	みんなでチャ レンジ	(4) グループ活動	(3) グループ活動																		
52	123	5	農業を行 <sup>4</sup> なっている場所もあります。	農業を行 <sup>4</sup> っている場所もあります。																		
53	123	写真3 キャプ ション	3 森林を焼いて畑を造る様子(ブラジル) 雑草を取り払 ったりしています。	3 森林を焼いて畑を造る様子(ブラジル) 畑を造るため に、伐採や火入れをしたり、雑草を取り払ったりして、土 地を整えています。																		
54	123	写真3、4 キャ プション	4 アグロフォレストリーの模式図 さまざまな高さの作物を、 組み合わせて育てています。バナナの木は、高さが数メー トルになります。同じ作物だけを栽培するよりも、病害虫 の被害を少なくでき、雨によって畑の土が流れ出すことも 防げます。	4 アグロフォレストリーの模式図 さまざまな高さの作物を、 組み合わせて育てています。バナナの木は、高さが数メー トルになります。同じ作物だけを栽培するよりも、病害虫 の被害を少なくでき、雨によって畑の土が流れ出すことも 防げます。																		
55	126	探究のステップ	● 120～125ページから、次の内容を表す資料を探しましょう。	● 118～125ページから、次の内容を表す資料を探しましょう。																		
56	132	図 2	〈添付別紙 9 参照〉	〈添付別紙 9 参照〉																		
57	132	図 3	〈添付別紙 10 参照〉	〈添付別紙 10 参照〉																		

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文																														
	ページ	行																																
58	133	3-4	近年は、 <u>オセアニアや太平洋諸国</u> との貿易が増え、	近年は、 <u>太平洋を囲む国々や地域</u> との貿易が増え、																														
59	140	みさき先生吹き出し	資料の比較や結び付け、	資料の比較や結び付き、																														
60	142	コード下	<u>活動ツール</u>	<u>ワークシート</u>																														
61	149	スキル・アップ16	過去の空中写真などを表示することができます。	過去の空中写真などを表示したりすることができます。																														
62	156	コード右	<u>導入クリップ</u> <u>ワークシート</u>	<u>導入クリップ</u> <u>活動ツール</u>																														
63	157	みんなでチャレンジ	<p>(3) <b>個人活動</b> 集めた情報をもとに、カードを作成しましょう。</p> <p>(4) <b>グループ活動</b> グループ内で作成した図を比べて、意見交換しましょう。</p> <p>(5) <b>個人活動</b> ほかに人がつくった図や意見交換などをふまえて、自分の図を見直し、色のちがうペンで修正しましょう。</p>																															
			<p>(3) <b>個人活動</b> 図が広がってきたら、書きこんだ内容を大きくながめて、それぞれの特色が日本の中でどのような地域に、どのように分布しているのかを考え、赤字で書きこんでみましょう。</p> <p>(4) <b>グループ活動</b> グループ内で作成した図を比べて、意見交換しましょう。</p>																															
64	162	コード下	D-MOVE 他教科リンク 比べる雨温図 チェック&トライ	D-MOVE 他教科リンク クイズ 比べる雨温図 チェック&トライ																														
65	163	図7と8の間	 <p>8 夏と冬の降水量の季節変化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>を 基</th> <th>な が 野</th> <th>ぎ ふ</th> <th>か ね ざわ</th> <th>まつ もと</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年降水量</td> <td>2161mm</td> <td>1150mm</td> <td>2402mm</td> <td>1150mm</td> </tr> <tr> <td>年平均気温</td> <td>23.3℃</td> <td>16.7℃</td> <td>15.0℃</td> <td>15.0℃</td> </tr> </tbody> </table>	を 基	な が 野	ぎ ふ	か ね ざわ	まつ もと	年降水量	2161mm	1150mm	2402mm	1150mm	年平均気温	23.3℃	16.7℃	15.0℃	15.0℃	 <p>8 夏と冬の降水量の季節変化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>を 基</th> <th>な が 野</th> <th>ぎ ふ</th> <th>か ね ざわ</th> <th>まつ もと</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年降水量</td> <td>2161mm</td> <td>1150mm</td> <td>2402mm</td> <td>1150mm</td> </tr> <tr> <td>年平均気温</td> <td>23.3℃</td> <td>16.7℃</td> <td>15.0℃</td> <td>15.0℃</td> </tr> </tbody> </table>	を 基	な が 野	ぎ ふ	か ね ざわ	まつ もと	年降水量	2161mm	1150mm	2402mm	1150mm	年平均気温	23.3℃	16.7℃	15.0℃	15.0℃
を 基	な が 野	ぎ ふ	か ね ざわ	まつ もと																														
年降水量	2161mm	1150mm	2402mm	1150mm																														
年平均気温	23.3℃	16.7℃	15.0℃	15.0℃																														
を 基	な が 野	ぎ ふ	か ね ざわ	まつ もと																														
年降水量	2161mm	1150mm	2402mm	1150mm																														
年平均気温	23.3℃	16.7℃	15.0℃	15.0℃																														
66	165	ページ右下	理科： 気象現象がもたらす <u>恵み</u> と災害	理科： 気象現象がもたらす <u>めぐみ</u> と災害																														
67	166	コード下	<u>チェック&amp;トライ</u>	<u>地図</u> <u>チェック&amp;トライ</u>																														




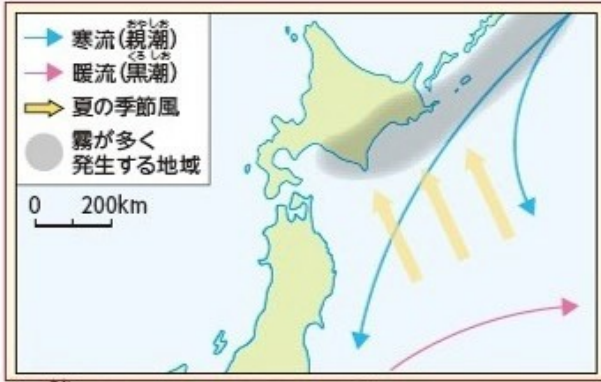

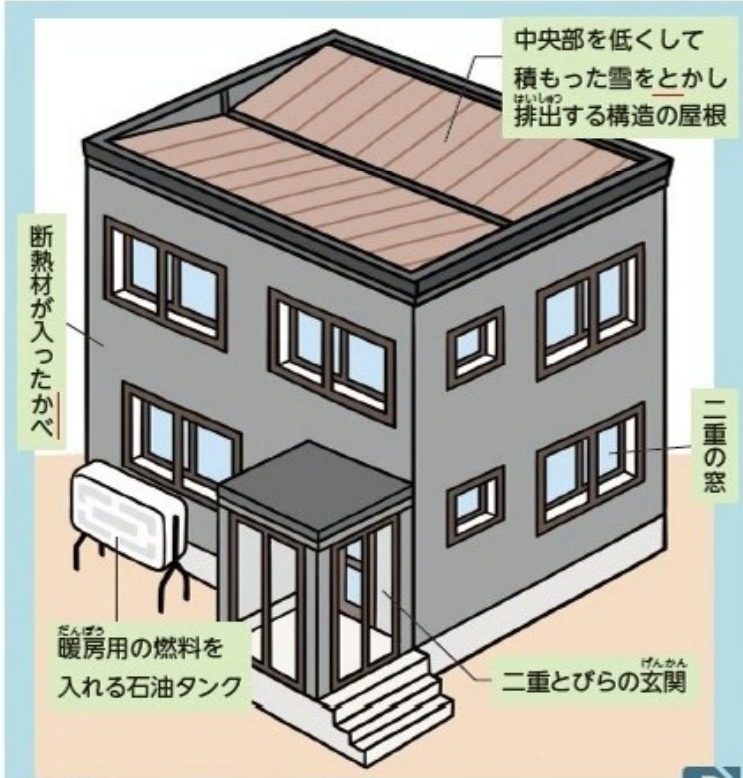
番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
68	166	図 2	〈添付別紙 10 参照〉	〈添付別紙 10 参照〉
69	167	本文 3 行目左	<div></div> しかし、すべての自然災害 さまざまな自然災害の被害	<div>D</div> しかし、すべての自然災害 さまざまな自然災害の被害
70	168	コード下		
71	168	ページ上		
72	170	コード下	D-MOVE なるほどスキル チェック&トライ	D-MOVE なるほどスキル ワークシート チェック&トライ
73	170	図 3	 <p>3 日本の人口の移り変わり        (国立社会保障・人口問題研究所資料ほか)</p>	 <p>3 日本の人口の移り変わり        (国立社会保障・人口問題研究所資料ほか)</p>
74	171	15	<u>2020</u> 年の日本の人口は約 1 億 <u>2600</u> 万人です。	<u>2024</u> 年の日本の人口は約 1 億 <u>2500</u> 万人です。
75	171	スキル・アップ 27	〈添付別紙 11 参照〉	〈添付別紙 11 参照〉
76	171	図 5		

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
77	172	チェック	日本は、世界のどの地域から資源を輸入しているか、 <u>本文</u> からぬき出しましょう。	日本は、世界のどの地域から資源を輸入しているか、 <u>資料2</u> から読み取りましょう。
78	174	10-11	地域に根差した地場産業、 p.282	地域に根差した地場産業、 p.281
79	174	図4タイトル	<b>4</b> 主な農 <u>産</u> 物の自給率の移り変わり	<b>4</b> 主な農 <u>水</u> 産物の自給率の移り変わり
80	175	図6	〈添付別紙 12 参照〉	〈添付別紙 12 参照〉
81	176	図2	 <p>1889年 蒸気機関車（新橋・神戸間）20時間5分</p> <p>1912年 特急の蒸気機関車（新橋・神戸間）12時間45分</p> <p>1958年 特急の電車「こだま」（東京・大阪間）6時間50分</p> <p>1964年 新幹線「ひかり」（東京・新大阪間）4時間</p> <p>1992年 新幹線「のぞみ」（東京・新大阪間）2時間30分</p> <p>2045年 リニアモーターカー 1時間7分(予定)</p> <p>2 東京・大阪間の移動時間の変化（「JT B時刻表」ほか）</p>	 <p>1889年 蒸気機関車（新橋・神戸間）20時間5分</p> <p>1912年 特急の蒸気機関車（新橋・神戸間）12時間45分</p> <p>1958年 特急の電車「こだま」（東京・大阪間）6時間50分</p> <p>1964年 新幹線「ひかり」（東京・新大阪間）4時間</p> <p>1992年 新幹線「のぞみ」（東京・新大阪間）2時間30分</p> <p>2045年(予定) リニアモーターカー 1時間7分(予定)</p> <p>2 東京・大阪間の移動時間の変化（「JT B時刻表」ほか）</p>
82	176	図2	81	81
83	176	図5	 <p>自家用貨物車 1166</p> <p>営業用貨物車 225</p> <p>船舶 41</p> <p>鉄道 18</p> <p>[2019年度]</p> <p>(g-CO<sub>2</sub>/トンキロ)</p> <p>5 貨物1トンを1km運ぶのに排出される二酸化炭素の量（国土交通省資料）</p>	 <p>自家用貨物車 1147</p> <p>営業用貨物車 207</p> <p>船舶 42</p> <p>鉄道 19</p> <p>[2023年度]</p> <p>(g-CO<sub>2</sub>/トンキロ)</p> <p>5 貨物1トンを1km運ぶのに排出される二酸化炭素の量（国土交通省資料）</p>
84	178	1 自然環境 に注目	<b>1</b> は、 <u>日本</u> を標高に着目した地図です。	<b>1</b> は、 <u>標高</u> に着目した地図です。

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
85	178	コード下	チェック&トライ 活動ツール	チェック&トライ
86	180	右図	〈添付別紙 13 参照〉	〈添付別紙 13 参照〉
87	183	コード下	導入クリップ	導入クリップ 白地図
88	194	コード下	クイズ ワードチェック ワークシート 活動ツール	クイズ ワードチェック ワークシート 活動ツール 歴史・公民
89	207	図 2	→身近な山で採れる笹や桜の葉などを出荷	→身近な山で採れる笹や桜の花などを出荷
90	209	図 6	〈添付別紙 13 参照〉	〈添付別紙 13 参照〉
91	212	コード下	D-MOVE チェック&トライ	D-MOVE 地図 チェック&トライ
92	213	本文 12 行目左	 京都市には、江戸時代まで 自然環境や、風景と一体化し	 京都市には、江戸時代まで 自然環境や、風景と一体化し
93	214	チェック	大阪府のニュータウン、京都市にあった課題を、それぞ れ本文からぬき出しましょう。	大阪府のニュータウン、京都市にあった課題を、それぞ れ212～215ページの本文からぬき出しましょう。
94	216	コード下	チェック&トライ	D-MOVE チェック&トライ
95	216	チェック	過疎化によって起こる問題を、本文からぬき出し ましょう。	過疎化によって起こる問題を、214～217ページの 本文からぬき出しましょう。
96	221	9	日本アルプスからは、木曽川、天竜川	中央高地の山々からは、木曽川、天竜川
97	229	図 6	〈添付別紙 14 参照〉	〈添付別紙 14 参照〉
98	230	図 1	〈添付別紙 14 参照〉	〈添付別紙 14 参照〉



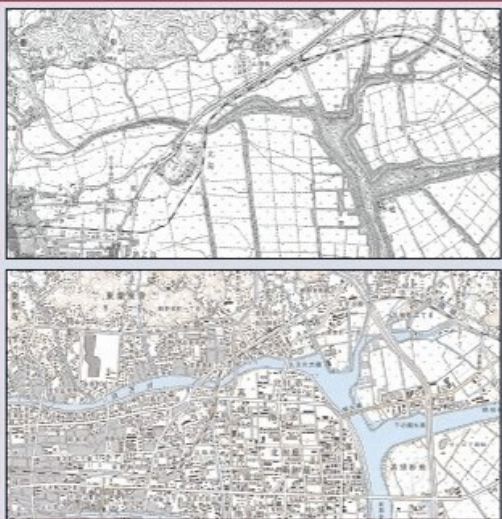
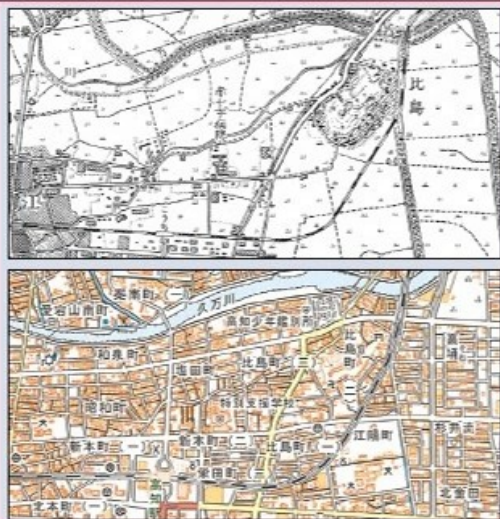
番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
99	231	未来にアクセス	<p>これらの問題への対応に必要な費用をまかなうため、<u>トイレを有料にしたり、登山客が環境を守るための協力金や寄付金をはらう制度を作ったりして、美しい富士山を後世に残すための取り組みが行われています。</u></p> <p>↓</p> <p><u>これらの問題に対応するため、入山する登山客に対して入山料の支払いを義務化するとともに、一日の登山客の数を制限するなどして、美しい富士山を後世に残すための取り組みが行われています。</u></p>	
100	239	図 4	〈添付別紙 15 参照〉	〈添付別紙 15 参照〉
101	(欠番)			
102	243	図 2	〈添付別紙 16 参照〉	〈添付別紙 16 参照〉
103	248	図 2	 <p>2 主な夏祭りの日程 (2018年)</p>	 <p>2 主な夏祭りの日程 (2024年)</p>
104	249	写真 7 左下	 <p>7 仙台七夕まつり (宮城県仙台市 2017年)</p>	 <p>7 仙台七夕まつり (宮城県仙台市 2017年)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
105	252	コード下	D-ZOOM D-MOVE チェック&トライ	D-ZOOM D-MOVE 公民 チェック&トライ
106	258	図 2	 <p>2 霧を発生させる海流と夏の季節風 (気象庁資料ほか)</p>	 <p>2 霧を発生させる海流と夏の季節風 (気象庁資料ほか)</p>
107	260	図 2	 <p>2 北海道の住宅に見られる工夫</p>	 <p>2 北海道の住宅に見られる工夫</p>



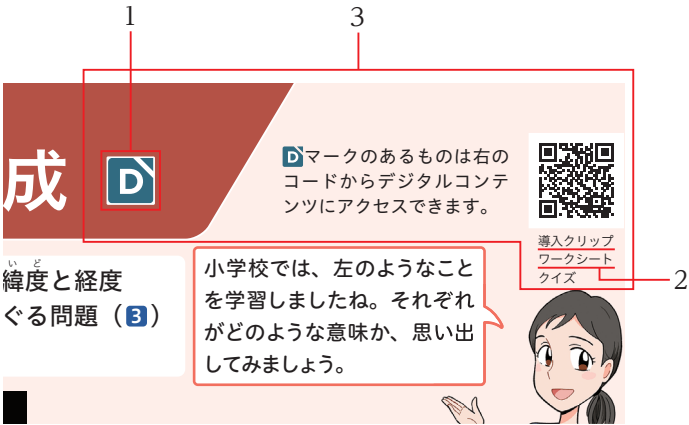
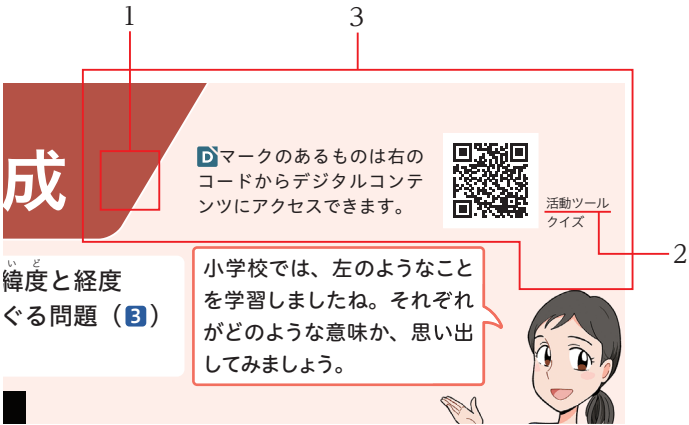




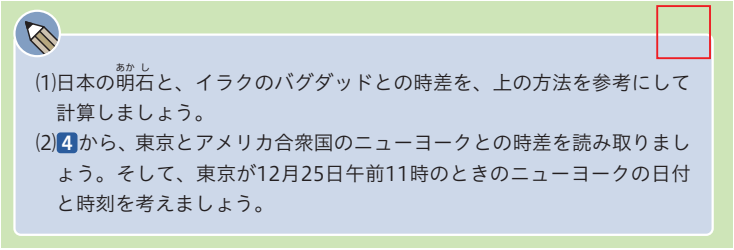
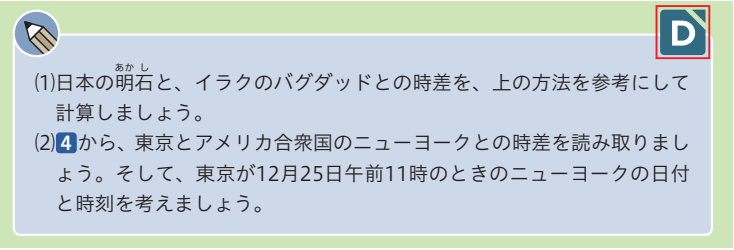
番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
113	273	スキル・アップ17	「新旧地形図の比較」(p.149)	「新旧の地形図の比較」(p.149)
114	273	図4	 <p>4 新旧の地形図を比較した例(上:2万5千分の1地形図「高知」昭和30年発行、下:平成20年発行) 二つの地図を比較して、この地域で予想される課題を挙げましょう。</p>	 <p>4 新旧の地形図を比較した例(上:2万5千分の1地形図「高知」昭和30年発行、下:令和元年発行) 上の地図で水田(田)が広がっていた場所はどのように変化したか、二つの地図を比較して考えましょう。</p>
115	276	コード下	なるほどスキル活動ツール	なるほどスキル
116	276	ページ下	〈添付別紙 17 参照〉	〈添付別紙 17 参照〉
117	278	ページ下	〈添付別紙 17 参照〉	〈添付別紙 17 参照〉
118	280	砂漠化	砂漠化 p.43、94、	砂漠化 p.43、94、96
119	282	関税、(貿易の)自由化	関税、(貿易の)自由化	関税、貿易の自由化
120	巻末1	写真5	<p>←5 鶏(インド) 肉と卵が食用に、羽毛は衣服などに利用されます。大規模で、企業的な養鶏が行われています。</p>	<p>←5 鶏(インド) 肉と卵が食用にされます。大規模で、企業的な養鶏が行われています。</p>

番号	訂 正 箇 所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
121	3	ページ左下	<div>資料から発見!</div> <div>各時代に特徴的な資料を取り上げ、読み取ったり考えたりすることで、その時代への理解を深めるページです。</div>	<div>資料から発見!</div> <div>地域に特徴的な資料を取り上げ、読み取ったり考えたりすることで、さまざまな資料を読み取る力を身に付けるページです。</div>
122	4	ページ下	〈添付別紙 18 参照〉	〈添付別紙 18 参照〉
123	巻末 3	ページ右上	〈添付別紙 19 参照〉	〈添付別紙 19 参照〉

番号 1、2、3



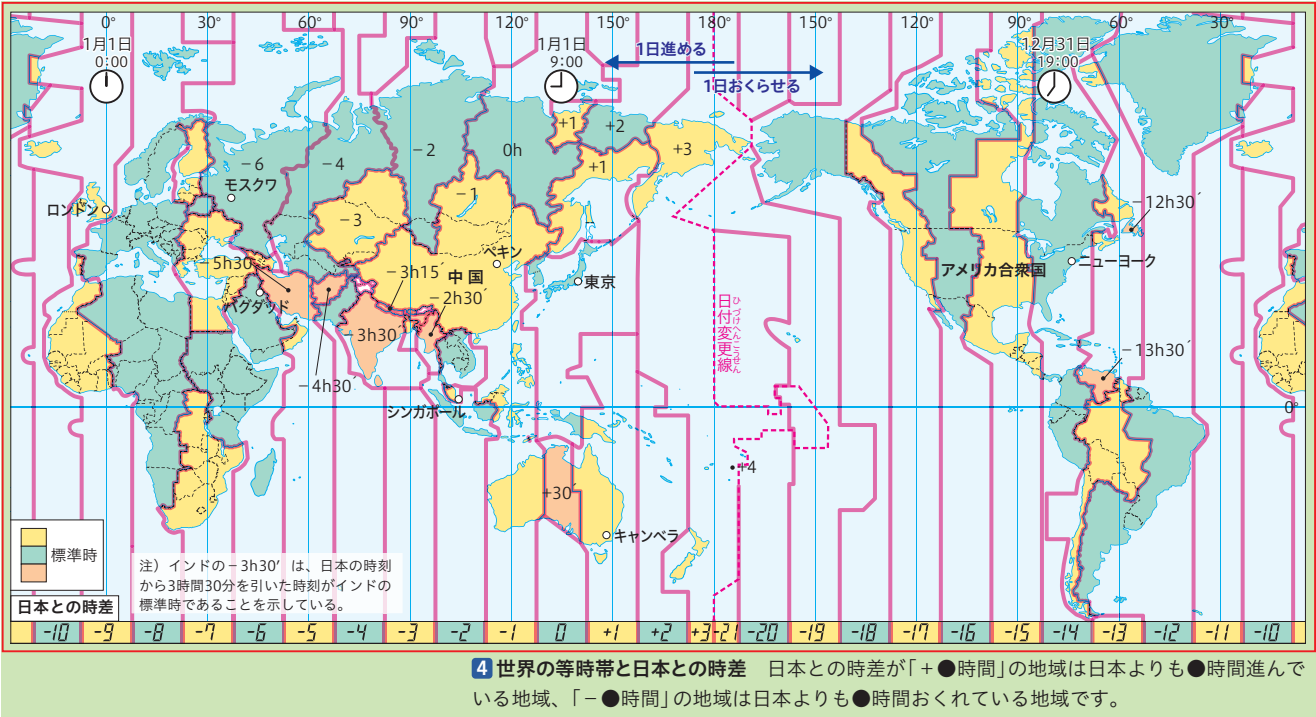
番号 12





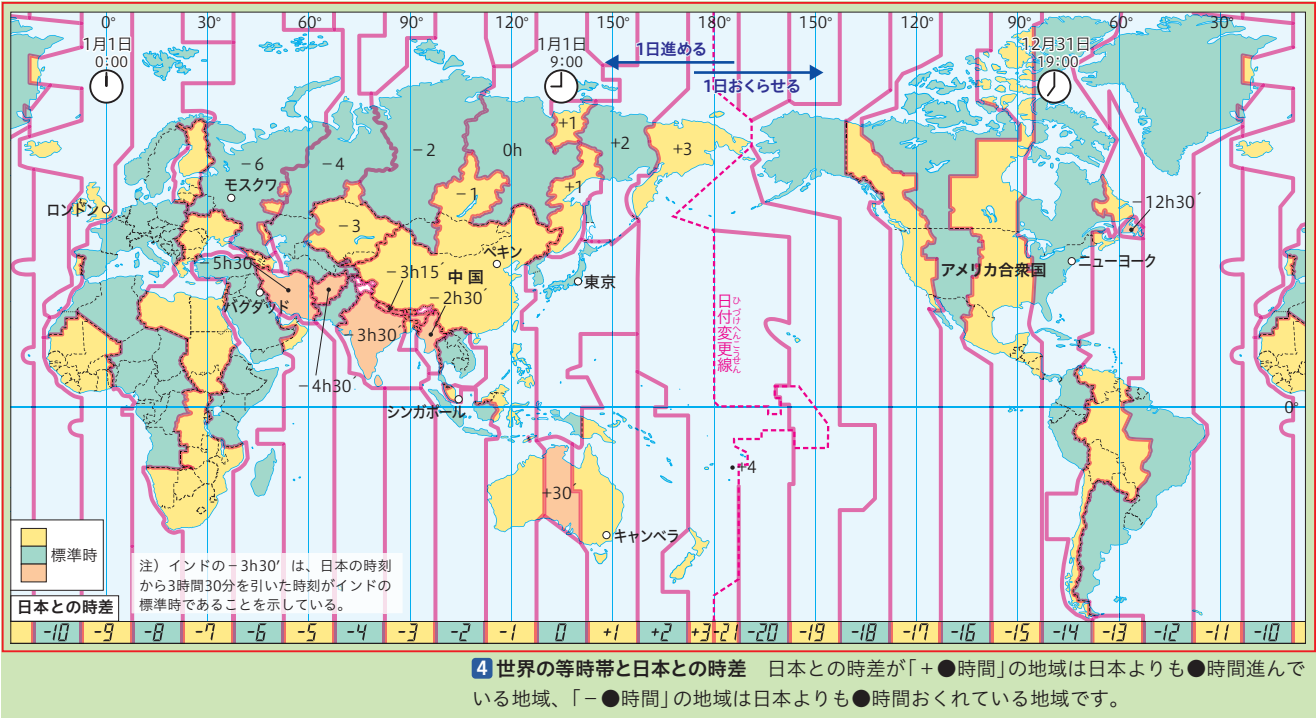
原文

番号 13

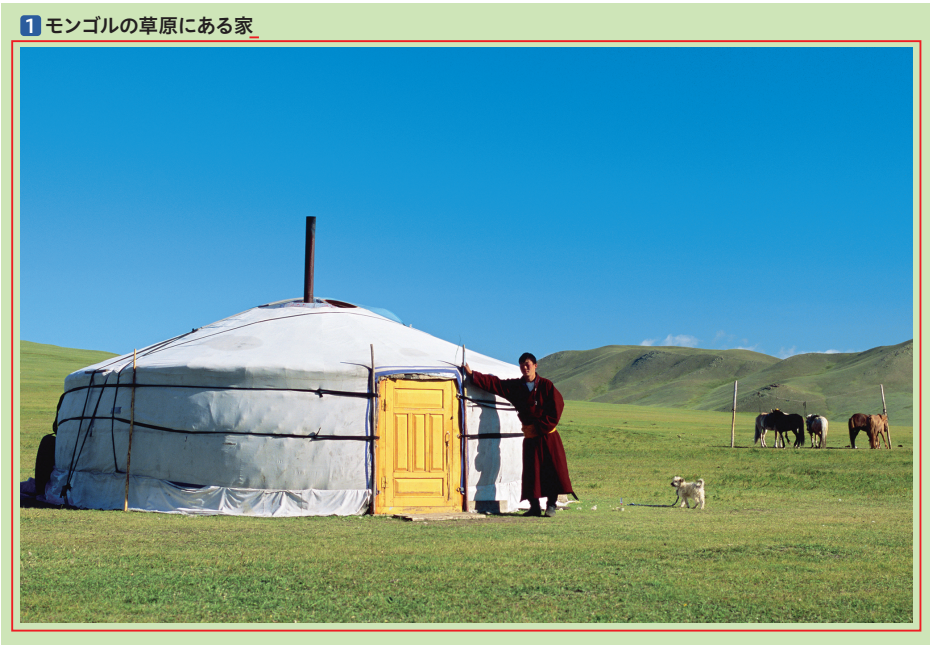


訂 正 文

番号 13



番号 16



番号 17

5 写真1と写真3から気付いたこと			
注目したところ	読み取るポイント	気付いたこと	
		写真1 (モンゴルの家)	写真3 (モンゴルの料理)
食事	食材 調理の方法		
周囲の自然環境	地形の様子 植生		
家畜(動物)	種類 使いみち		

5 写真1と写真3から気付いたこと			
注目したところ	読み取るポイント	気付いたこと	
		写真1 (モンゴルの家)	写真3 (モンゴルの料理)
食事	食材 調理の方法		
周囲の自然環境	地形の様子 植生		
家畜(動物)	種類 使いみち		



番号 23

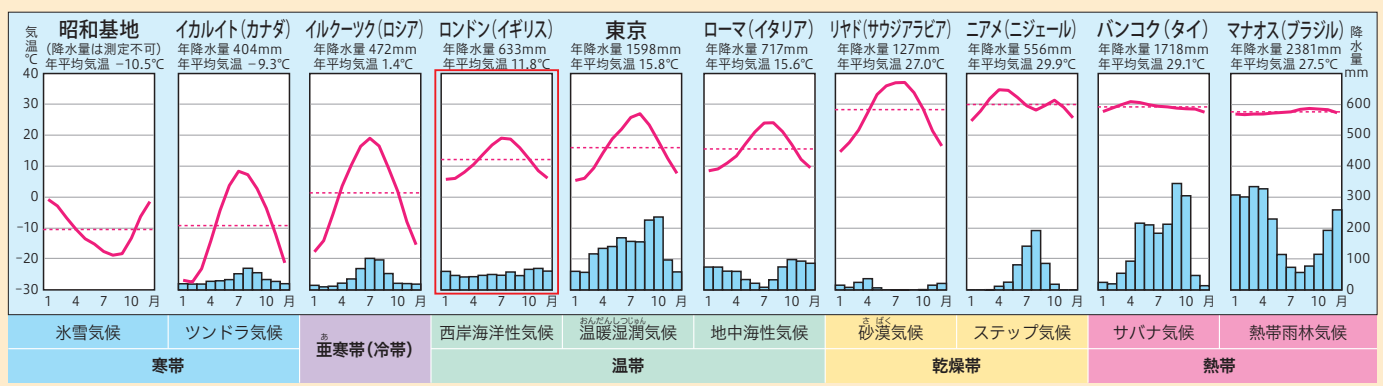
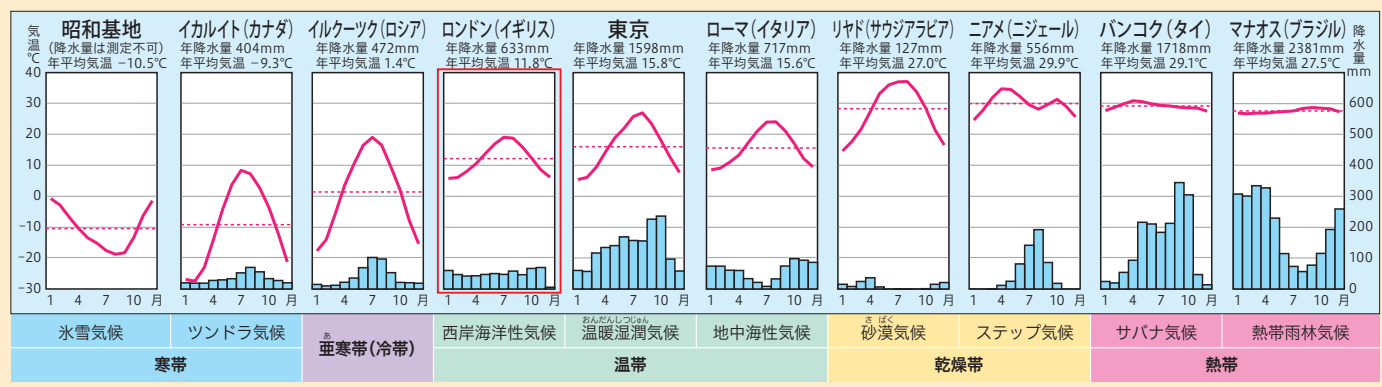


**6 高地の分布**  
一般的に標高が高くなると気温は下がるため、同じ緯度でも、高山地域では、標高が低い地域と比べて気温が低くなります。

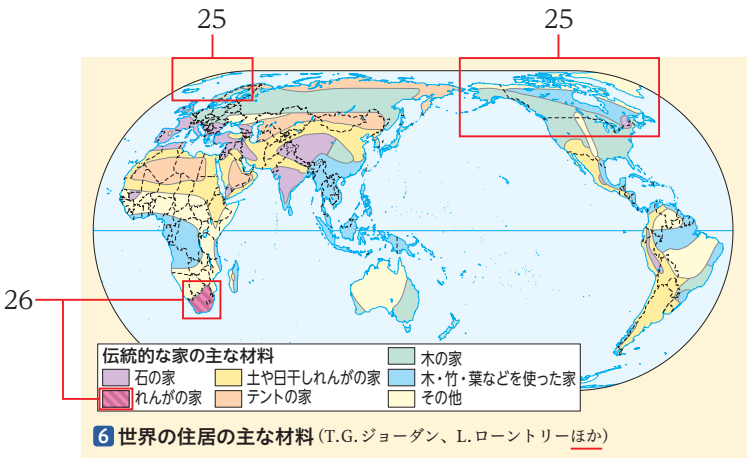
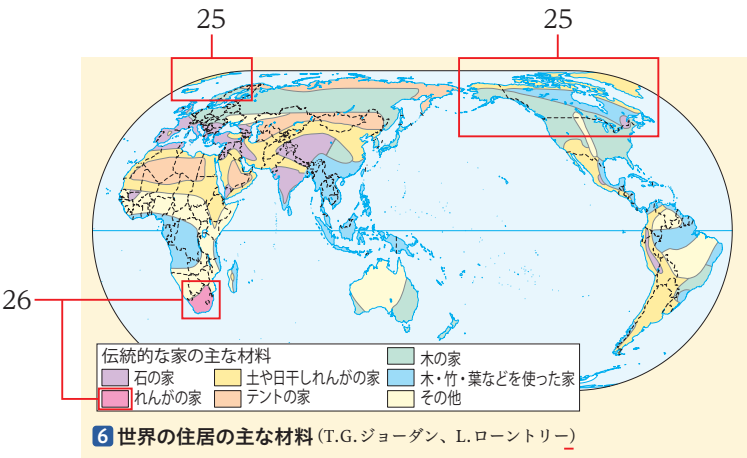


**6 高地の分布**  
一般的に標高が高くなると気温は下がるため、同じ緯度でも、高山地域では、標高が低い地域と比べて気温が低くなります。

番号 24

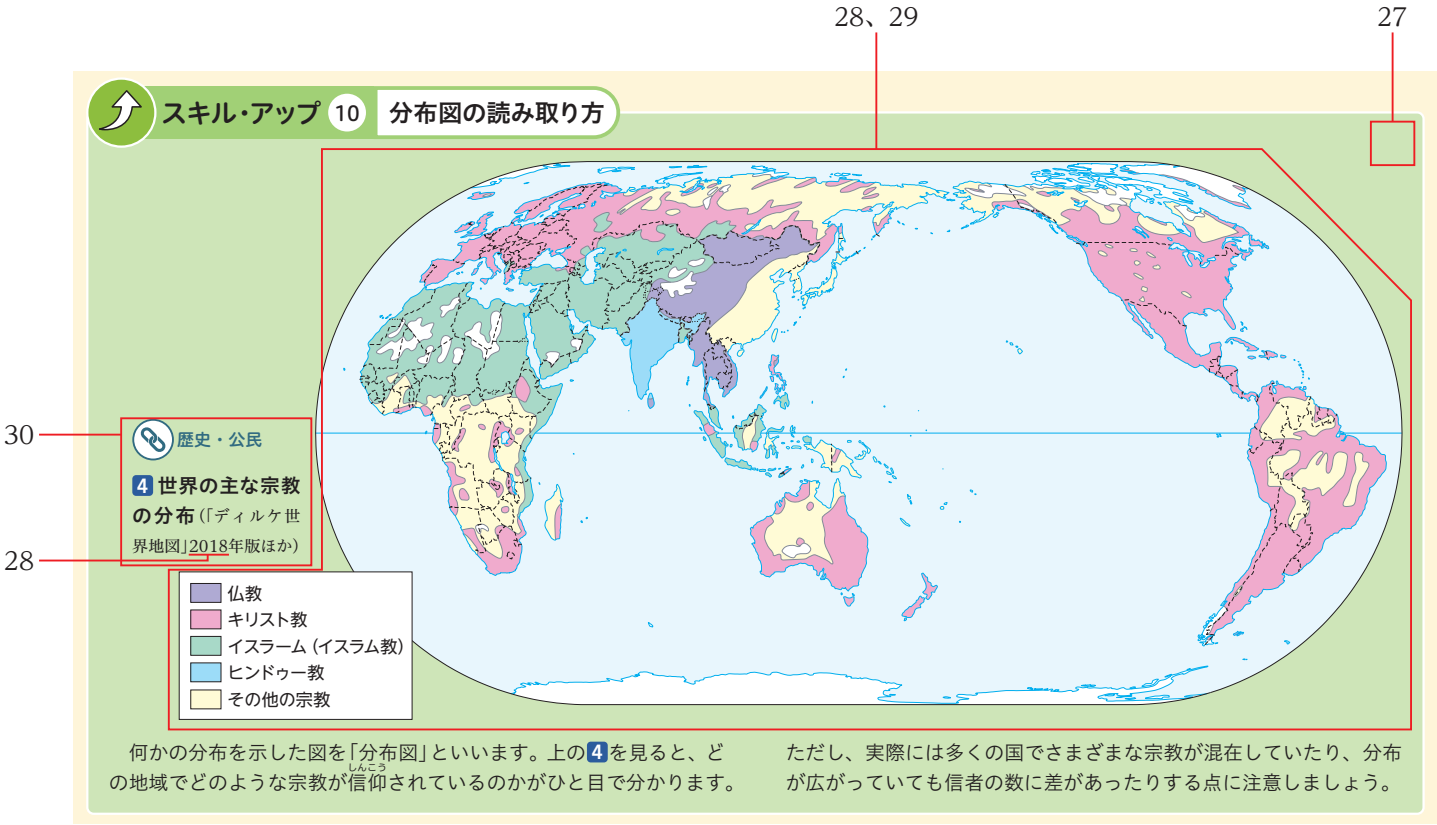


番号 25、26



原 文

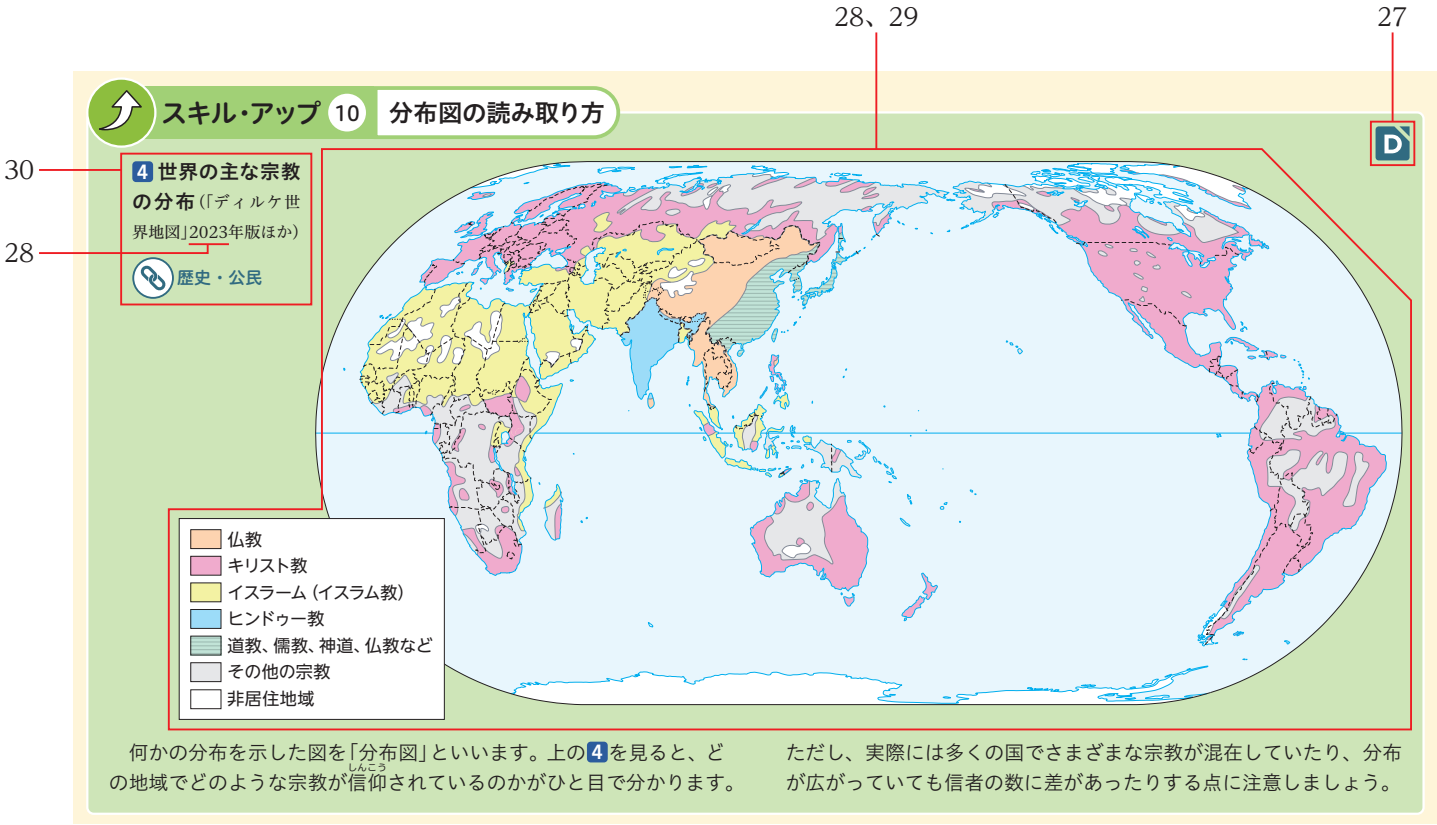
番号 27、28、29、30



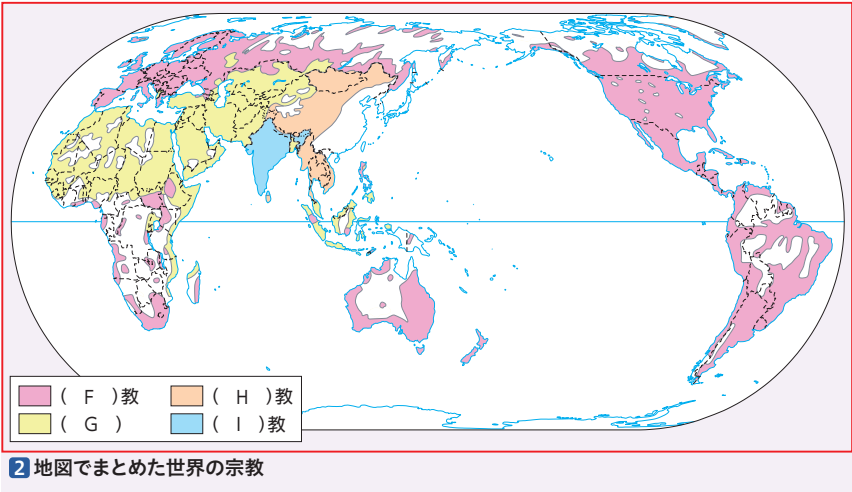
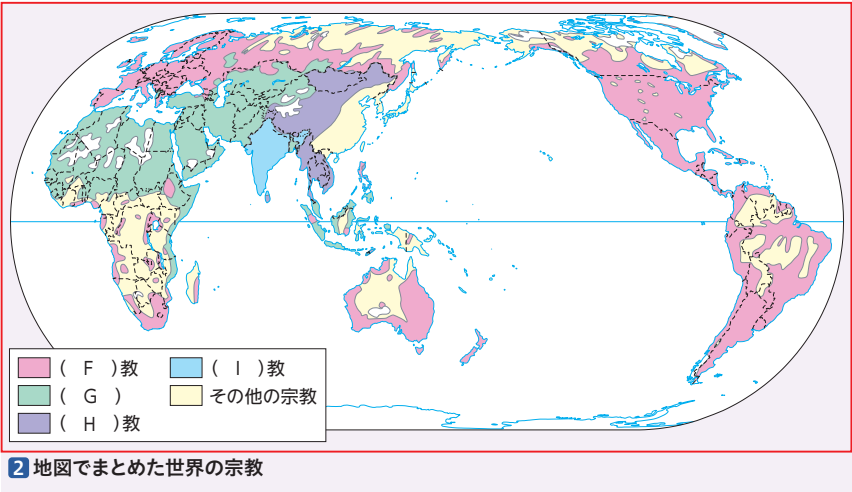


訂 正 文

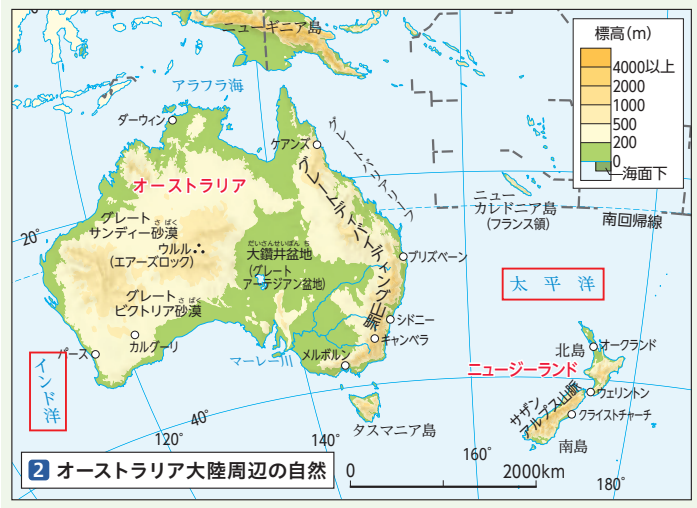
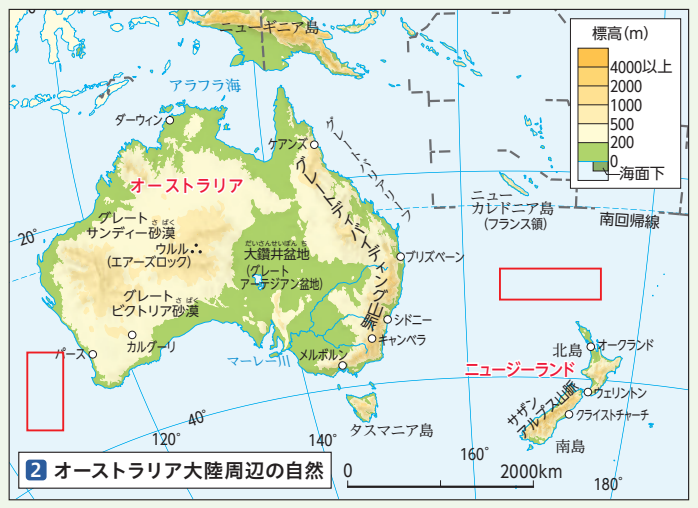
番号 27、28、29、30



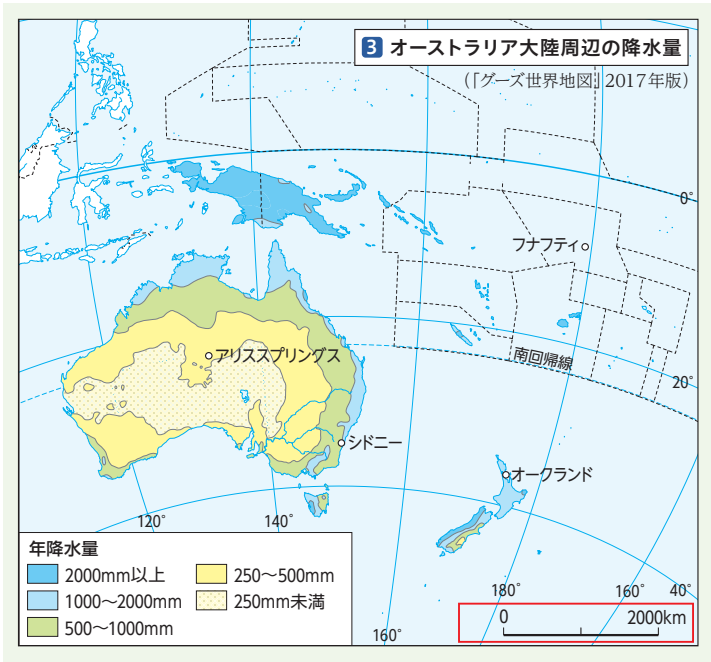
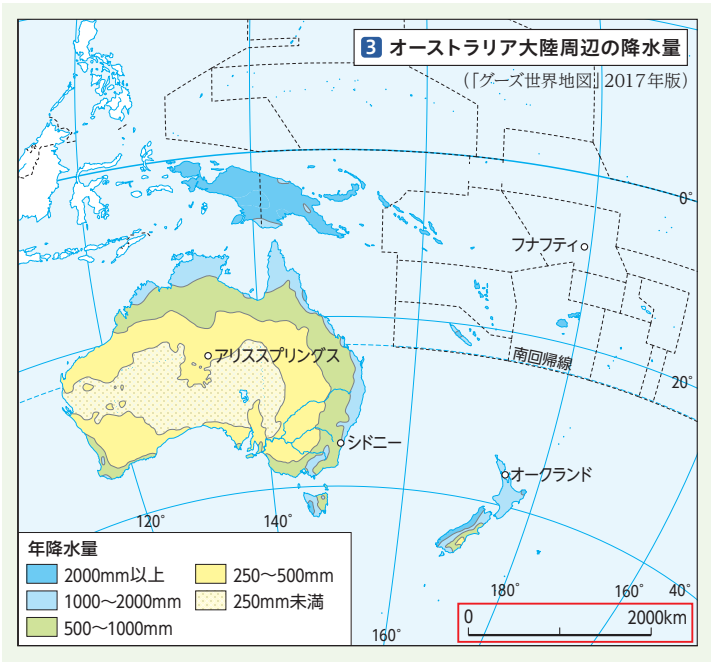
番号 32



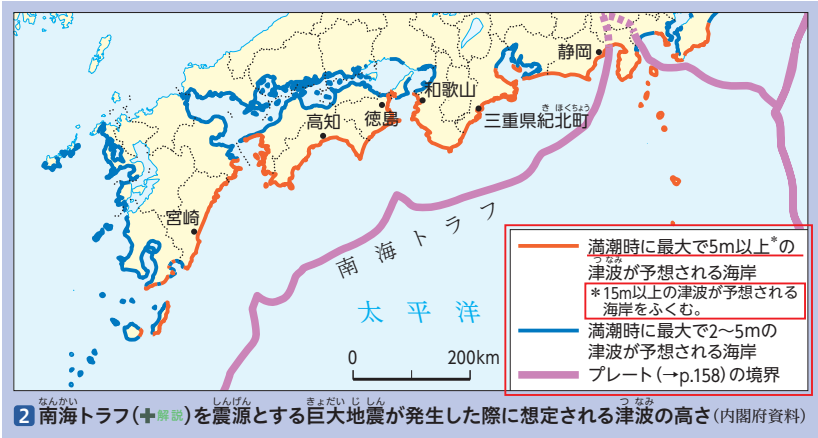
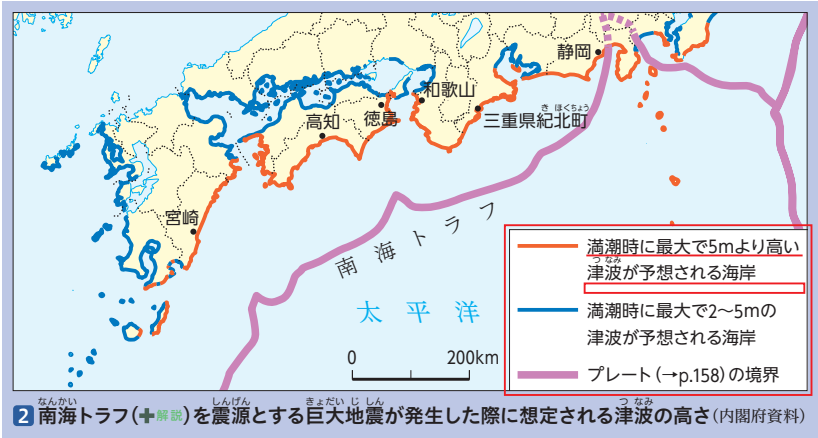
番号 56



番号 57



番号 68



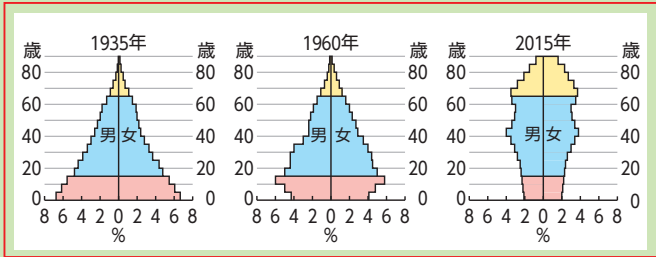


番号 75、76

75

スキル・アップ 27 人口ピラミッドの読み取り方

人口ピラミッドは、男女別・年齢層別の人口構成を表したグラフで、縦軸に年齢層、横軸に各年齢層の割合を表しています。出生率と死亡率(p.70)がともに高い国や地域の人口ピラミッドは「富士山型」で、発展途上国に多く見られます。出生率と死亡率がともに下がり、少子高齢化が進むと「つりがね型」から「つば型」へと変化します。



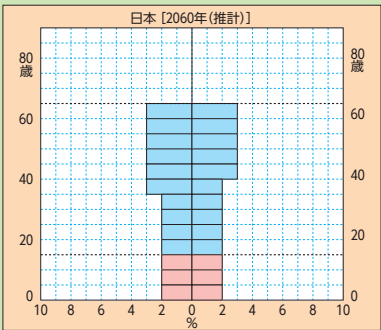
5 日本の人口ピラミッドの変化 (総務省資料)



76

日本の人口構成 [2060年(推計)]		
(歳)	男(%)	女(%)
85～	4	8
80～84	3	4
75～79	3	4
70～74	3	3
65～69	3	3
60～64	3	3
55～59	3	3
50～54	3	3
45～49	3	3
40～44	3	3
35～39	3	2
30～34	2	2
25～29	2	2
20～24	2	2
15～19	2	2
10～14	2	2
5～9	2	2
0～4	2	2

\*小数点以下を四捨五入してあります。

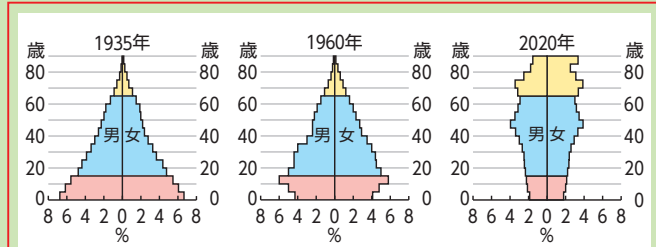


6 日本の将来人口で人口ピラミッドを作ろう

75

スキル・アップ 27 人口ピラミッドの読み取り方

人口ピラミッドは、男女別・年齢層別の人口構成を表したグラフで、縦軸に年齢層、横軸に各年齢層の割合を表しています。出生率と死亡率(p.70)がともに高い国や地域の人口ピラミッドは「富士山型」で、発展途上国に多く見られます。出生率と死亡率がともに下がり、少子高齢化が進むと「つりがね型」から「つば型」へと変化します。



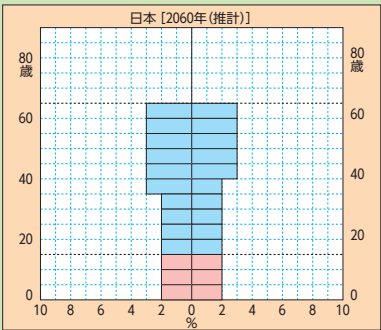
5 日本の人口ピラミッドの変化 (総務省資料)



76

日本の人口構成 [2060年(推計)]		
(歳)	男(%)	女(%)
85～	4	8
80～84	3	4
75～79	3	4
70～74	3	3
65～69	3	3
60～64	3	3
55～59	3	3
50～54	3	3
45～49	3	3
40～44	3	3
35～39	3	2
30～34	2	2
25～29	2	2
20～24	2	2
15～19	2	2
10～14	2	2
5～9	2	2
0～4	2	2

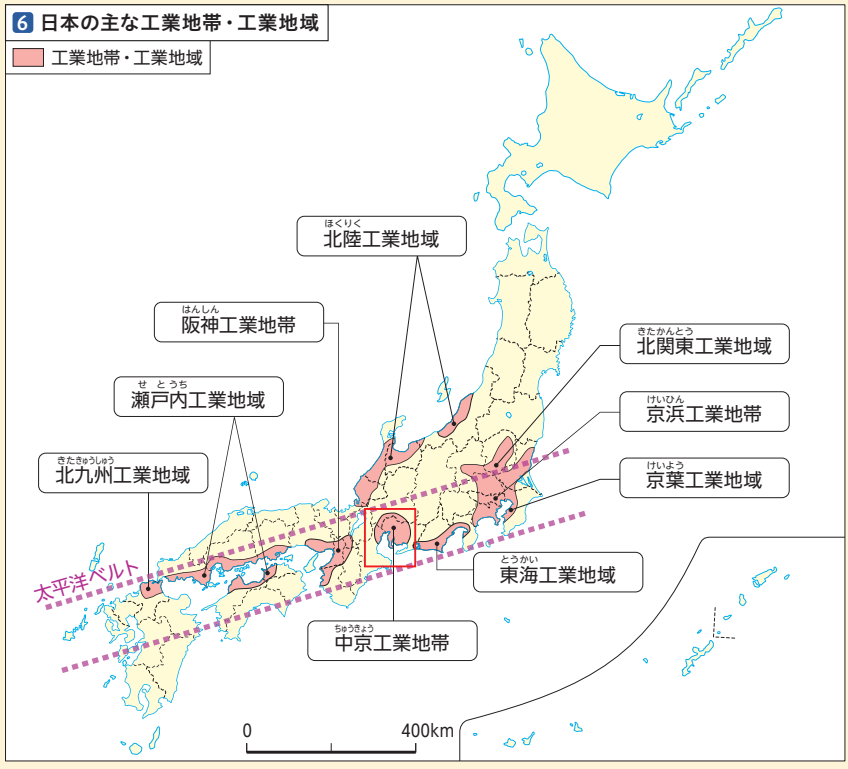
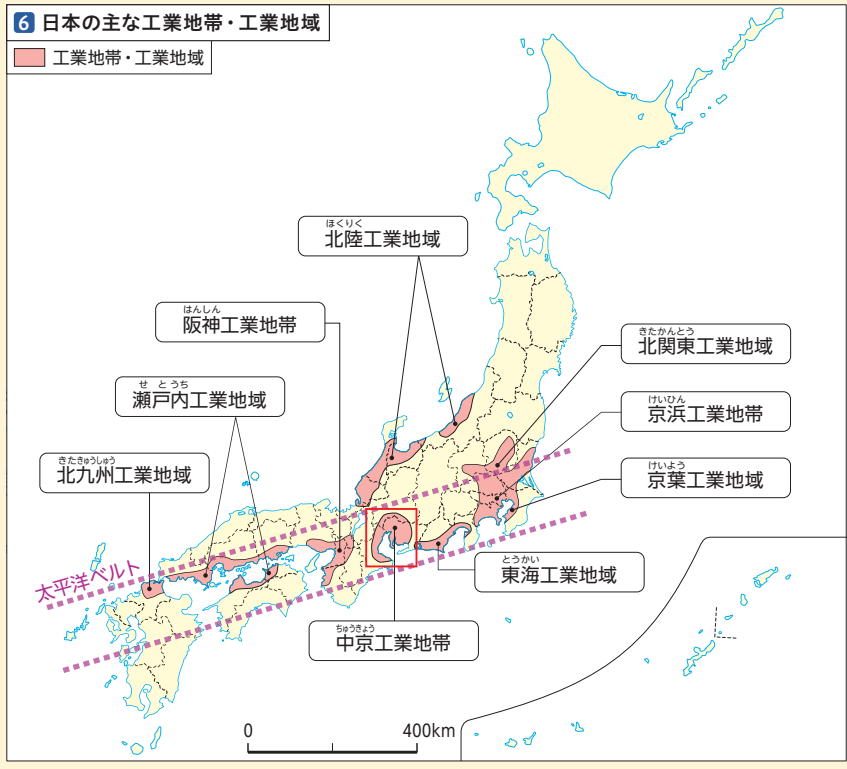
\*小数点以下を四捨五入してあります。



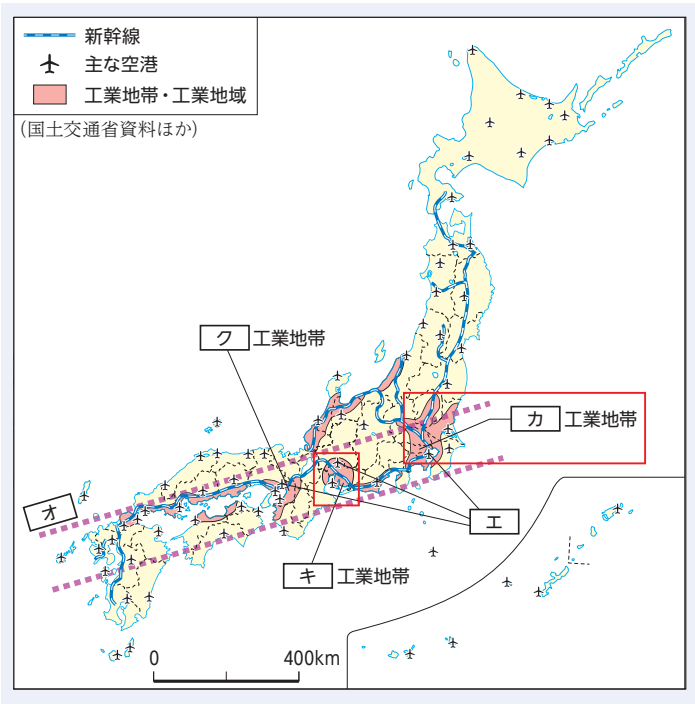
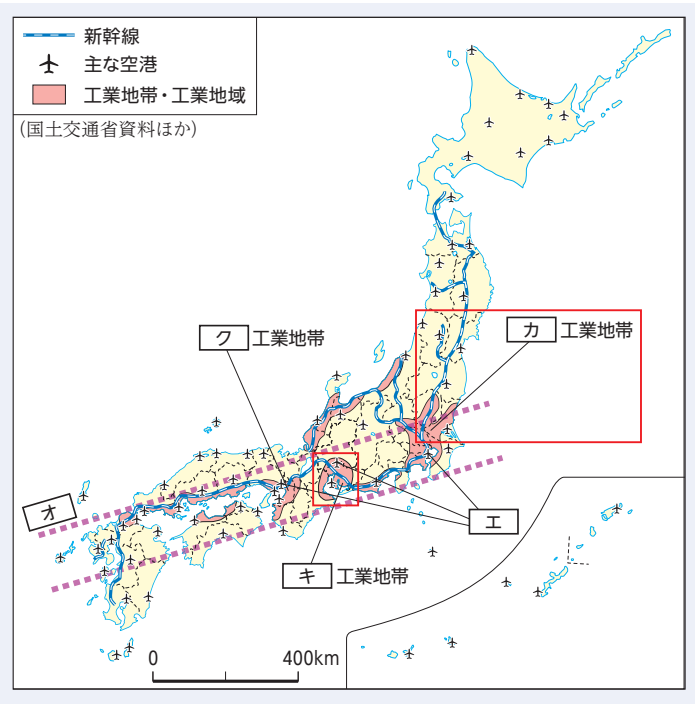
6 日本の将来人口で人口ピラミッドを作ろう

75

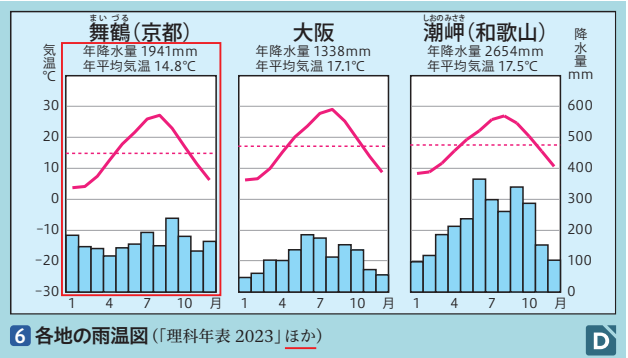
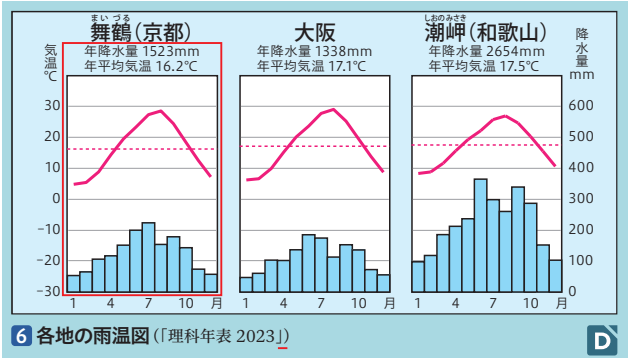
番号 80



番号 86

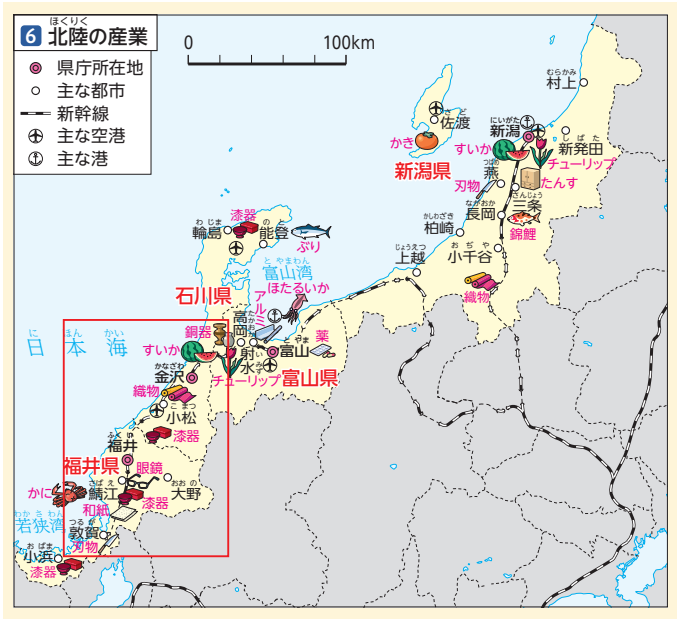
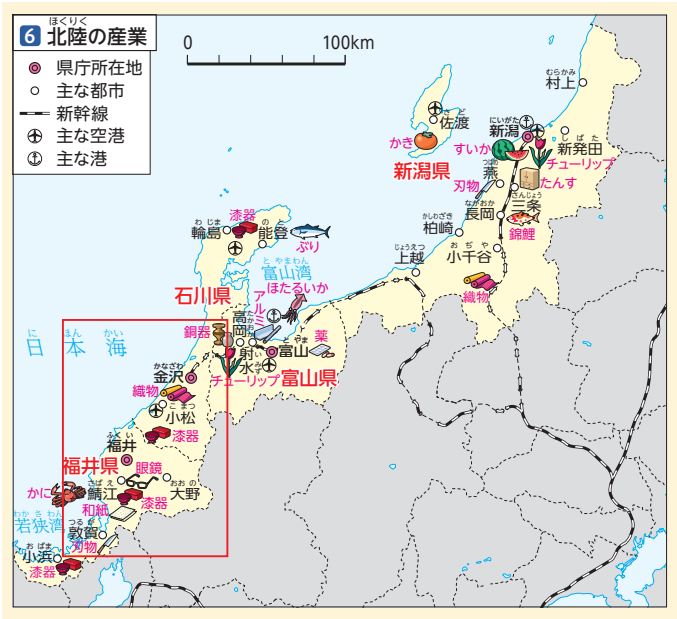


番号 90

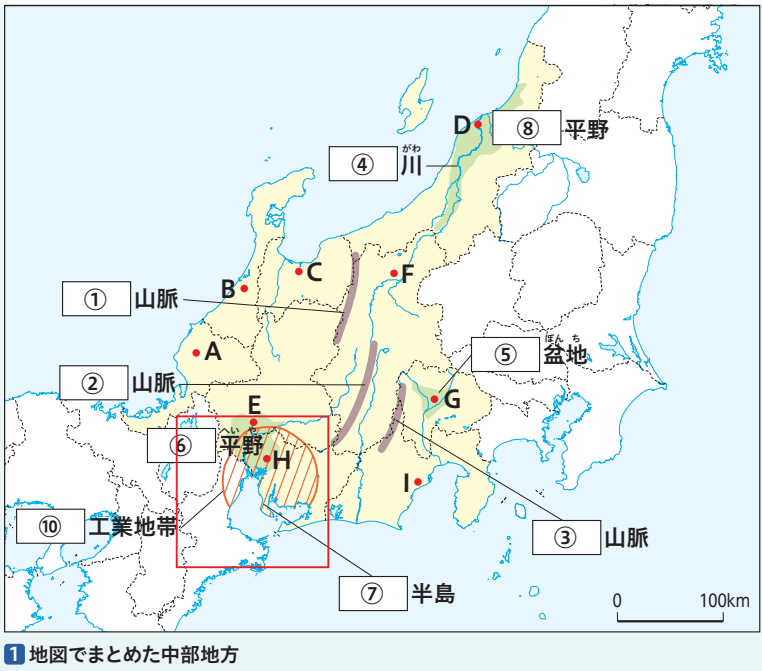
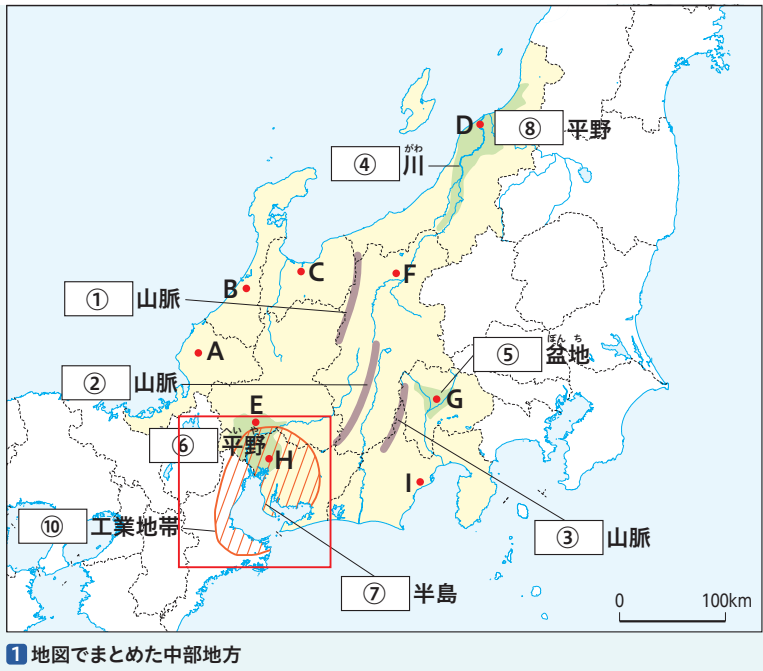




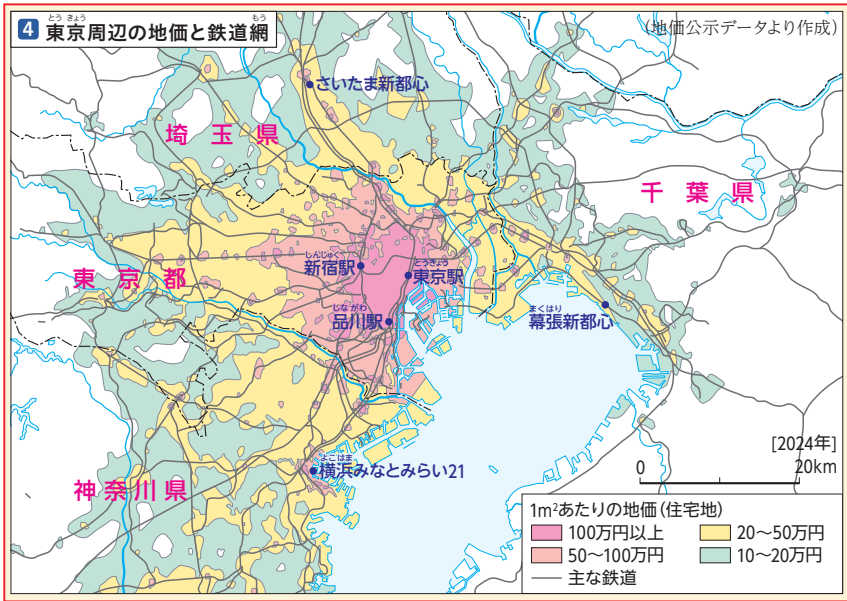
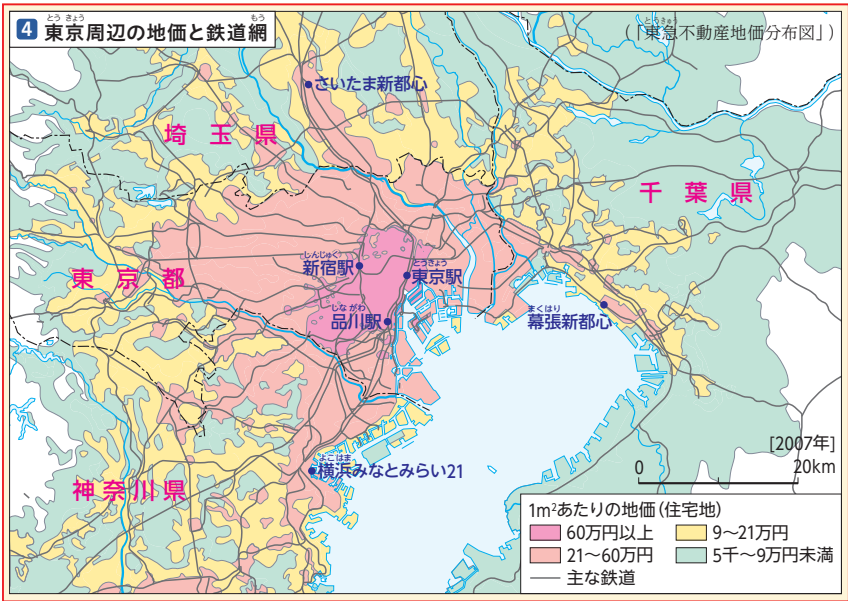
番号 97



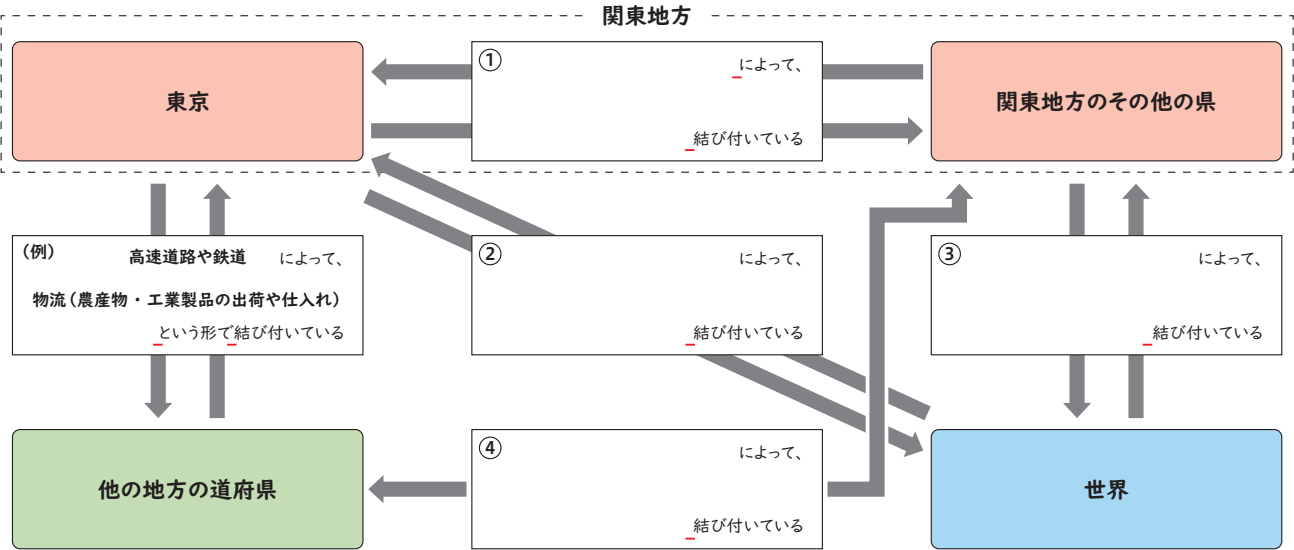
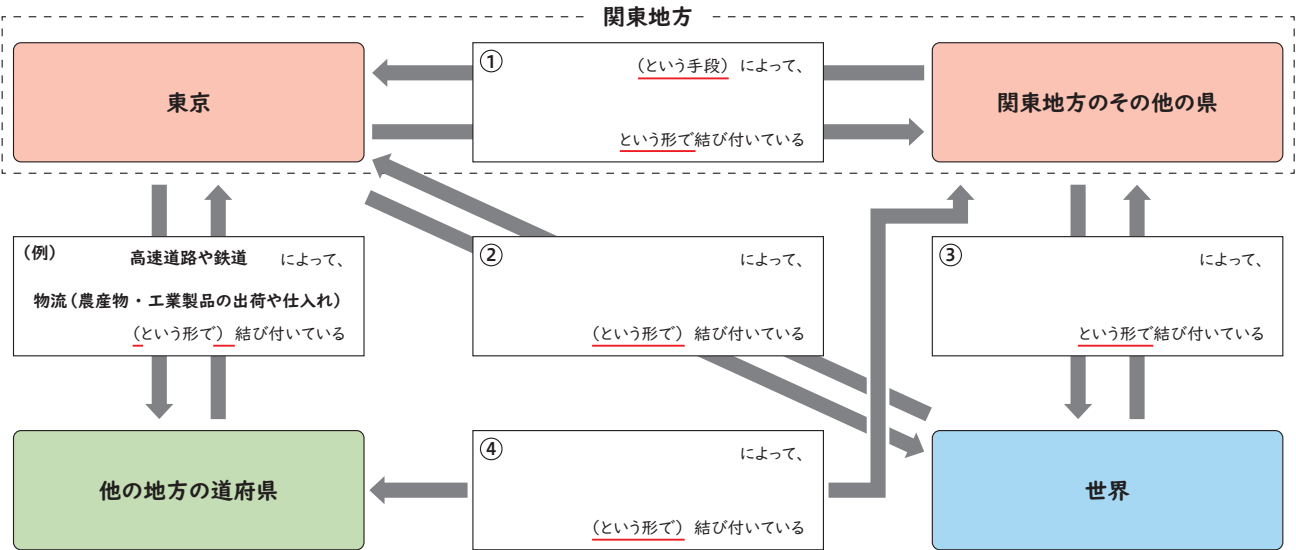
番号 98



番号 100

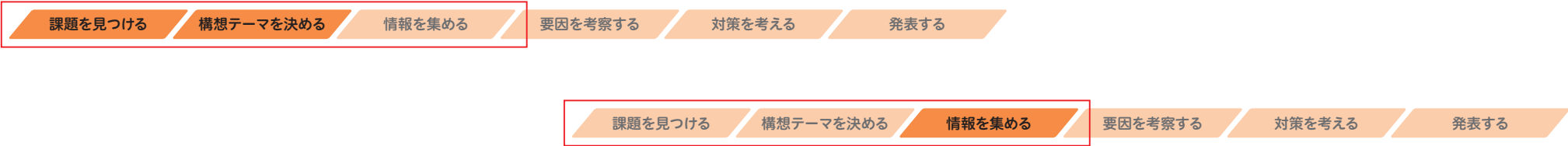


番号 102

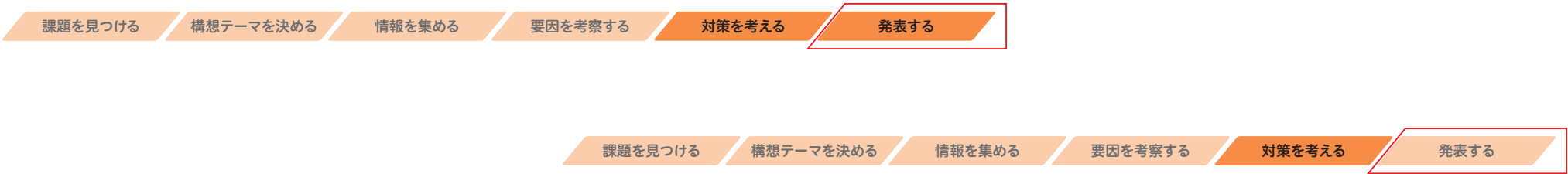




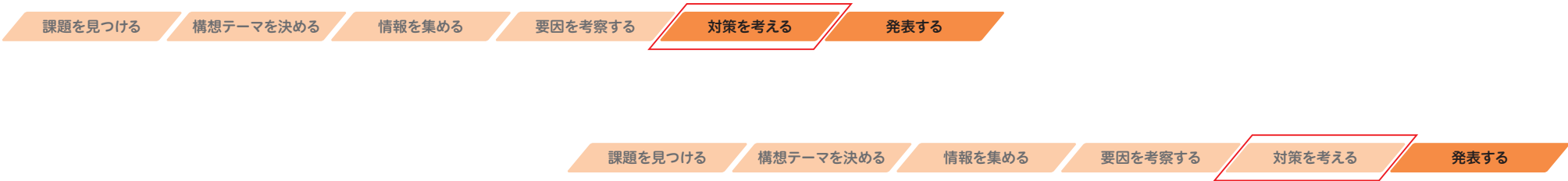
番号 112



番号 116



番号 117





番号 123

# を 活用しよう

このコードから、  
デジタルコンテンツに  
アクセスしてみよう。

**コンテンツがある  
ところには D が  
付いているよ。**



**2 気候からみた  
D の特徴**

日本の気候は、一年の中で降水量や気温の  
変化が大きい。四季がはっきりしている  
のが特色です。日本列島は南北に長く、北端は日本海寒  
帯に属し、南端は太平洋副熱帯に属します。途中でも、  
三日月の形で見られる**山脈気候帯**に分れます。暖帯の  
域と冷帯の域とが、

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**3 気候からみた  
D の特徴**

日本の気候は、一年の中で降水量や気温の  
変化が大きい。四季がはっきりしている  
のが特色です。日本列島は南北に長く、北端は日本海寒  
帯に属し、南端は太平洋副熱帯に属します。途中でも、  
三日月の形で見られる**山脈気候帯**に分れます。暖帯の  
域と冷帯の域とが、

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

**日本の気候は、大きく分けて東アジア気候帯と東南アジア気候帯に分れます。さらに、南緯と北緯の位置によって、気候帯がさらに細かく分類されます。**

[illegible]